

2. Kanam地区の給水(ケニア)(継続中)

- 実施団体: Amstrong Women Empowerment (AWEC) (#251)
- 実施地: ケニア ホマベिकाウンティ ラングウェ選挙区 カンナム地区
- プロジェクト予算: 1,986ドル (JWFファンド1,500ドル、団体300ドル、受益者186ドル)
- 受益者数: 2,800人 (男性600人、女性1,000人、子ども1,200人)
- 実施地の水問題:

この村は、信頼できる水源から約10キロ離れていたため水を汲むには長くたいへんな道のりだった。そこで、その場しのぎに鍬で掘った井戸利用が一般的だった。しかし、安定した水供給ではなく水不足や断水が頻発していた。村人たちは何度も井戸に通い水位の回復を待ち、子どもの勉強や大人の経済活動の時間を奪った。水系感染症も蔓延して、水へのアクセス問題に取り組むことは極めて重要となり申請した。

【実施前】



干上がった水源から水を汲む



水汲みはトレッキングのようだった



手掘り水源で、洗濯をする

- 主な活動内容: 打ち抜き井戸1カ所への太陽電力ポンプ、貯水槽、給水所設置による給水能力向上。住民向け維持管理研修、保健衛生集会実施。
- 特長(持続性): 水管理組合の結成、維持管理費用の徴収、定期的なモニタリングの実施。
- 実施団体: 2016年にキスムカウンティのニヤンドサブカウンティで設立した。農村地方にあって、女性をはじめ青少年や貧困者たちを持続的に力づける方法を見いだす活動を行っている。